



海洋生物資源学部門

教授 ストルスマン CA

ストルスマン カルロス アウグスト

博士（水産学）

研究キーワード

魚類、再生産機構、性分化、性決定、環境依存型性決定、性制御、不妊化、温暖化・気候変動、生態系保全、希少種、外来種、配偶子、受精卵、凍結保存、細胞移植、耳石、トウゴロウイワシ、ペヘレイ。

研究分野

水圏生態系・生命資源

研究テーマ・研究活動

地球温暖化や気候変動、人為的活動などが水圏生物の再生産機構や種・遺伝子多様性に与える影響の解明ならびにその緩和対策・復元方法について研究しています。主な研究課題は①魚類の再生産機構に及ぼす地球温暖化の影響、②魚類の性分化機構（遺伝・環境依存型性決定機構）、③高水温による魚類生殖細胞の退化変性と不妊化、④耳石の微細構造・微量元素解析による魚類の環境履歴推定および生態解明、⑤繁殖工学を用いた希少種の保全・外来種の繁殖抑制と駆除、⑥魚類配偶子・受精卵の生物学と凍結保存、⑦トウゴロウイワシ目魚類の生物学と増養殖技術開発。

研究者 URL

<https://www2.kaiyodai.ac.jp/PopulationBiology/>

研究と関係がある SDGs

